

令和7年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号



ご入学・ご進級

おめでとうございます！



今年は、桜満開で春をたくさん感じられるスタートとなりました。寒い日もありますが、青空を見上げるとすがすがしい気持ちになりますね。

新年度を迎え、支援部では職員一同、心機一転 気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう、支援の充実を図っていきたいと考えています。今後とも、ご協力をよろしくお願いします。

相談室から（お願い）

兵庫県立で唯一の視覚特別支援学校として、県内全域の見え方に困難を感じている方の支援・相談を行っています。昨年度も多くの方とつながり、たくさんの相談をお受けしました。ありがとうございました。ご家庭、学校園や関係機関と連携した、よりよい支援を目指したいと考えております。

今年度の相談について、以下のように考えております。よろしくお願いします。

1. 学校園との連携について

教育相談を受けている視覚障害幼児児童生徒の学習環境や、指導の様子を見させていただき、助言させていただくことで、個々の障害の理解を深め、日々の指導や対応を、より適切なものにしていただけたと考えています。弱視学級については、なるべく1学期中に学校に呼んでいただいて、視覚障害児童や生徒の障害の理解や適切な対応・指導などにつなげていきたいと考えています。弱視学級ではない視覚障害児（通常学級・特別支援学校等）も、できるだけ同様によりよろしくお願いします。

また、担任の先生方は、来校相談には、ぜひご同席ください。

なお、学校園訪問の旅費は、要請学校園でご負担いただきますよう、お願いします。

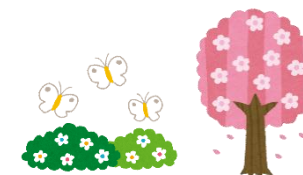
2. 来校相談について

0歳から大人まで、幅広い年齢の相談を受け付けています。あらかじめ予約を取ってご来校ください。来校相談以外にも、県内各地に出向いているため、ご希望の日時に予約が入れない場合がありますが、ご了承ください。

予約の時間に15分以上早く到着する場合や遅れる場合は、必ずご連絡いただきますよう、お願いします。問い合わせ：078-751-3291 教育相談担当まで



支援部 相談担当の紹介



今年度の相談室は、尾山（主幹教諭・コーディネーター）・二宮（支援部副部長・コーディネーター）が専任として相談を担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。また、岩永（支援部長）が補佐として相談に同席させていただくこともあります。どうぞよろしくお願いいたします。

尾山 圭

初めまして！本年度、あわじ特別支援学校から着任し、教育相談担当になりました「尾山 圭（おやまけい）」です。視覚特別支援学校は、はじめてになりますが、知的障害校での経験をベースに、視覚の知識や経験を上乗せし、早くバージョンアップできるよう頑張ろうと思います。また、本校は、担当エリアが兵庫県全域と聞いております。多くの方との出会いを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

二宮 美華

昨年度に引き続き、教育相談の担当になりました「二宮 美華（にのみや みか）」です。昨年度は、新しいお子様や相談が途切れていたお子様と出会う機会が多かった1年でした。昨年度同様、兵庫県下の視覚に障害を有する幼児児童生徒をサポートできるよう、精一杯頑張っていきたいと考えています。保護者の皆様、担任の先生方と共に子どもたちの成長を、見ることができることに感謝しております。今年度もよろしくお願いいたします。

岩永 力男

みなさま初めまして、1825年にフランスのルイブラユが点字を考案してから100年目の本年度に、支援部長に着任させていただきました。私は本校に赴任して2年目、支援部としても初めてでございますが、肢体不自由校、知的障害校での経験を活かしてまいる所存であります。支援部内では、主に校内支援を担当しますので、みなさまとお会いする機会は少ないと思いますが、お会いしたときは、お声をかけていただければ幸いです。

◆1学期、夏休みの予定

5月27日（火） 視覚障害児童生徒担任交流会

6月 2日（月）

6月 3日（火）

特別支援教育担当指導主事・特別支援学校コーディネーター学校見学会

7月28日（月） サマースクール

8月 1日（金） 視覚障害のガイドヘルプ&点字体験

8月 4日（月） 弱視教育研修会

※上記の行事は変更の可能性あります。